

ナイスの視線で、日常の楽しみをお届けする、西成発の地域情報誌

2022

Take free!



なな

8月号

vol. 186

特集

Jobなり

ジョブ
なり

第4回 お肉を売るしごと

「虹」
吉田 昌弘
(ビッグ・アイ・アールと工房みずのみば)

第4回 お肉を売るしごと

暑いときは「暑い」しか口に
しなくなってしまうが、文章で
もそうなのだろうか。それにし
ても今年の夏は暑い。最高気温
が35℃を超える猛暑日が続い
たり、フェーン現象が起りや
すい場所では40℃前後の酷暑
になる日もある。

これだけ暑いとどうしても
夏バテをしてしまう。夏バテの
主な原因は部屋の外と中の温
度差や発汗、栄養不足などだと
言われている。夏バテの原因な
って大人になってから知った
が、子どもの頃に父から「しん
どい時は肉食うてたら元気な
るわ」と教えられた。風邪なん
かも「気合で治せ」というタイ
プの人なので、根拠など全く無
いと思っていたが、調べてみる
と、肉が夏バテ防止に効果的な

のは本当らしい。

牛肉には良質なたんぱく質
と脂質が含まれており、牛肉の
たんぱく質には人間の体内で
は合成できない「必須アミノ
酸」が含まれている。さらには
ビタミンB群も豊富で、エネ
ルギー代謝をスムーズにおこな
うための潤滑油のような働きが
ある。父がこれらのことを



理解して「肉を食べれば元気にな
る」と言っていたとは思えない
が、どうやら真実のようだ。経
験はバカにできない。

今回は私たちの食卓におか
ずとして出るとたちまち主役
となり、豊富な栄養を含む「肉」
を取り扱う肉屋さん「ツガミ食
品」のお仕事を取材した。

丁稚奉公から創業まで

店主の津上綾子さんは今年
で81歳になる、この道70年以上
の大ベテランだ。津上さんは小
学校の頃から、親戚が経営して
いた京橋のお肉屋さんで丁稚
奉公をしていた。小学校はどう
したのかと聞くと、「働かなあ
かんがな」と簡潔な答えが返っ
てきた。当時は学校に行く余裕
が無く、小学校から働いている
人がたくさんいたことは知って
いるが、小学校の頃の自分を思
い返すとすごい事だなと改め



ジョブ
なり

「これが私の仕事也」。
17,000以上もある日本の仕事のなかから、西成で働く人々の仕事の
流儀を学んでみよう。誇りを持って仕事をするってどんなだろう？
そんな仕事を学べる時間はけっこう少ないのかも。



おいしいね、 ホルモン焼き

て思う。津上さんは結婚後、育
児もあつたため一時肉屋の仕
事から離れて別の仕事へたこ焼
き屋などをしていったが、30歳
を過ぎたところに「ツガミ食品」
を創業した。商売を始めるにあ
たって、小さい頃からしていた
仕事であるお肉屋さん以外は
特に考えていなかったそう。

鶴見橋に店を構えて今年で
12年目を迎えるが、創業当初は

行いが良い故のグットタイミングだ。
よく切れそうな小さめの包丁で肉とホルモンを小分けに切っていく。食材でなく指を切るのが得意な私には到底できそうにない。切りながら丁寧に肉やホルモンの部位の説明をしてくれた。「これがアキレス言うて、ブチって切れてもうたら痛いとかやな。おでんとかドテ焼きとかに入れたらうまいねん。」「これはフクって言うて肺やな。天



いざ、実食！
「兄ちゃん、このシマチヨウ見てみ。めっちゃええやつやわ。」正直に言っただけ素人目ではわかるはずもない。当たり前かもしれないが、この仕事をしている津上さんは肉だけでなくホルモンの良し悪しも一目でわかる。「シマチヨウ焼いたるから食べてみ。」見てわからなくても食

ぶらにしたらビールのあてにええねん。」「丁寧に部位とオスメの調理方法を教えてくれるので、理科と家庭科の授業を同時に受けている気分になってきた。「これはミノ。見たことあるやろ。皮ついている部分は脂身少ないから湯引きとかにしたら美味しいねん。」そう言うて皮の部分をピーと手で剥がしていく。簡単そうに見えるがかなりの力が必要で、下手だと皮がよく千切れてしまうそう。



べたらわかるのという思いを見透かされたのだろうか。素直に、ありがたかった。タレをからめて鉄板で焼くシマチヨウ。その匂いと音だけでご飯が食べられる気がする。焼きたてを口に運ぶと、噛めば噛むほど楽しい食感と口いつぱいに溢れる脂。この脂の味がしつこすぎず、旨味がたっぷりつまっている。シマチヨウを食べるのに夢中で取材を忘れそうになった。

生きがいと健康

それにしても津上さんは81歳とは思えないほど元気である。「サーロインステーキ好きやねん。肉食べたら元気なる。」父が言うのとは説得力が違った。

最後に、お決まりになっているが、仕事で大切にしていることを聞いてみた。「んー、全部やな。私はこの仕事好きやし生きがいやねん。」「仕事と肉は、いつまでも元気で健康に暮らせる秘訣なのかもしれない。これからもこの場所で美味しい肉とホルモン焼きを提供してくれるツガミ食品を続けてほしい。」

文責：山村裕太

フレッシュホルモン「ツガミ食品」

営業時間：10時～18時
定休日：月曜日
住所：西成区鶴見橋1の10の13
電話番号：06-6666-6610



現在の場所ではなく、国道26号の向こう側の花園にあった。その後、立ち退きのため天下茶屋へ移転。当時は店のすぐ近くの「中央センター」から、仕事帰りの人が酒のつまみに肉やホルモンを買いに来たそう。ツガミ食品では肉やホルモンの販売の他に、ホルモン焼きを調理・販売している。天下茶屋にお店があるときに、酒のつまみをすぐ食べたい人向けにアツアツ焼きたてのホルモン焼きを提供す

理科と家庭科の授業のような

お店で津上さんのお話を伺っていると、たくさん肉とホルモンを仕入れてきた息子さんが帰ってきて、目の前で肉やホルモンを捌きはじめた。せっかくなのでこの作業を見せていただくことにした。私の日頃の

地域のお肉屋さんの客層は常連が多いイメージがある。ツガミ食品も常連が多いそうだが、最近はYouTubeを見て買いに来る若い人がたくさんいるようだ。「ツガミ食品」と検索してみると、たしかに200万回以上再生されている動画の中でホルモンを焼いているのが紹介されている。観ているだけで空腹感を覚える。動画を見て買いに来るのも納得である。



ナイスの仲間たち

西成の地域課題や社会問題の解決に挑戦してきた㈱ナイスは、来年で創業 25 周年を迎える。この世代交代の転換期に当社は何をめざすべきだろう。現場で各事業を牽引するリーダーたちに問いかけてみる。

環境福祉事業部 / 長野公園

VOL.08

山本 秀一さん



㈱ナイスが2009年から指定管理者となって運営している、河内長野市の大阪府営長野公園。所長を務める山本秀一さんに、普通の公園とはちょっと違う「山の公園」での仕事についてお話を伺った。

Q ナイスとの出会いは？

A 2012年に、㈱ナイスから長野公園で仕事をしないかというお話をいただいたのがきっかけです。それまではずっと西成で地域のまちづくりに関わる仕事をしていたが、全く違う仕事をするのも面白いと思い、お引き受けしました。

街の小さな公園を思い浮かべていたのですが、行ってみると山の中で、公園のイメージが大きく変わりました。

外で身体を動かすことが好きだったので、仕事の中心が屋外に変わって良かったです。お陰さまで身体的にも健康になりました。

Q 主なお仕事は？

A 基本的には巡視がメインです。午前と午後、園内を回り、木が倒れたり腐ったりしていないか、街灯や蛍光灯が切れていないか、水道が漏れていないかなどを確認します。気づいたことは作業班に伝えて対応してもらいます。

設備は放っておくと必ず不備が出てくるので、どれだけ早く気づいて対処できるかが重要です。自分が公園を使う立場になって考

Q 記憶に残っていることは？

A 2018年の秋に台風21号が直撃し、園内の木が100本ほど倒れました。直径1メートルぐらいの木があちこちに転がっていて、驚いたのを覚えています。

立ち入ると危険なので利用禁止にして、倒木を安全な場所に移す作業をしました。園路が通れる状況をつくるのに1ヶ月かかりました。



Q 長野公園の魅力は？

A 真っ先に挙げたいのは桜です。園内に500本植えられています。桜の名所をつくろうと、河内長野市民の方々がお金を出し合って植えました。皆さんの思いが詰まった財産なので、これからも大事にしていきたいです。桜まつりの名物になっている夜桜のライトアップも、そのような思いで行っています。

桜以外にも、6月のあじさいや秋の紅葉も名所として知られており、期間中は多くのお客様で賑わいます。

また、5月には鯉のぼりを掲げ、7月には風鈴で園内を飾るなど、季節の変化を楽しめる様々なイベントを開催しています。反響も大きく、開催期間や花の見頃について頻繁にお問い合わせをいただきます。YouTubeやSNSで公開している写真や動画を見て来てくださる方もいます。

園内には子ども遊技場や展望台、キャンプ場もあります。色々な楽しみ方ができる公園なので、多くの方に遊びに来ていただきたいです。

Q 会社やスタッフへの思いを聞かせてください。

A 6年前から所長を務めています。今春から新たに5年間の指定管理を受けることができたので、所長としてのやる気や自覚がこれまでに芽生えてきました。

スタッフは私より先輩で経験豊富な方ばかりですが、作業で怪我をしないか、熱中症にならないかなど、常に気にかけています。どのスタッフも所長を支えようという気持ちで頑張ってくれていることが嬉しいです。イベントの企画なども積極的に出してくれるのでありがたいですね。

ナイスで働いてもうすぐ10年。振り返ってみて、仕事の面でも身体的にも長野公園に来て良かったと思っています。

Q 今後の目標は？

A コロナ禍ではイベントが開催できず、来園される方も減りました。近頃ようやく落ち着いてきたので、また以前のような賑わいを取り戻すために何をしようかスタッフ内で検討しているところです。

今は近隣のお客様が多いので、他地域の



大阪府営長野公園管理事務所

●住所：〒586-0051 大阪府河内長野市末広町581-1
●TEL：0721-62-2772
●営業時間：9時～17時
●定休日：年末年始



文責…福井龍磨・安田拓也

取材を終えて

方々にも来ていただけた取り組みができればと思っています。地道な活動で広がっていきたいですね。

話の端々から長野公園への愛着が伝わり、聞いているこちらも嬉しくなりました。木々や草花と向き合いながら、充実した時間を送ってこられたのだろうと思う。これは取材の合間に聞いたのだが、伐採した木は薪にして売っているという。自然と深く関わる山の仕事は奥が深い。



【谷口円】コロナやら引越しやらでジム通いを辞めてしまいましたが、任天堂 Switch のゲーム「リングフィット」で運動再開することにしました。腹筋割りたいです。



【田岡秀朋】アマゾンから商品が届かない。問い合わせると、特に確認もなく「再送します」の一言。煩わしさはないが、あまりに素っ気なく感じてしまった。



【沖田一志】最近の薄型軽量ノートPCは取扱に要注意。薄くて軽いを実現するために強度不足なのか筐体に歪みが発生しやすい気がします。机に置くとカタカタするPCを見かけることがあります。



- **おかん** はあ、暑い…。もうすぐお盆やなあ。あんたな、こういうときに家族が集まって話し合うって大切なことやで。
- ◆ 息子 うん？ また何かあったな。
- 恵美さん言うてな、結婚して子どももいてんねんけど、近くに住んでる実のお母さんの介護してはる。
- ◆ うん。
- 毎日、晩ご飯とか世話してはって、それだけでも大変なんやけど、義理のご両親も具合悪くなって。
- ◆ ほお。
- とくに姑さんの認知症が進んで、自分の世話ができませんようになってるんやって。いちばん困ってるのが、お風呂に入らない、トイレの後始末ができない。恵美さんが行って、お風呂に入れて洗濯してるねんて。
- ◆ そら、大変やな。ダンナさんのごきょうだいは？
- いてるんやけど、あんまりお世話はしてないみたい。
- ◆ ヘルパーさんとケアマネさんは付いてないの？
- ヘルパーさんが週1回来る。でも、間に合わんから、恵美さんも週1回。
- ◆ 実のお母さんと姑さん両方の世話ってえらいしんどいやろね。
- そうやねん。ダンナ方のご家族が何やかや理由つけて、恵美さんにしてもらってるかんじ。
- ◆ なんとかせんとアカンのちゃうか？
- じつは恵美さん、持病があつてな。「無理した

- らアカン」って主治医からも言われてるんやって。
- ◆ なおさら、なんとかせな。
- だから、ご家族が集まって話すんやけど、グダグダになって結局、「恵美さんをお願いしよう」ってなるんやって。
- ◆ なんでやねん！？
- 恵美さんは「私が言えいいんやけども、嫁やから言われへん」て。「そんなん言うたらええねん」って言うんやけど。
- ◆ そうや、言うたらいい。
- 「お義母さんには、お嫁にきた頃よく可愛がってもうたし、放っとかれへんねん」て。
- ◆ う〜ん、難儀やなあ。
- で、がんばりすぎるから、もう倒れる寸前。
- ◆ 介護ってどんなことしてんの？
- 通院の付き添いに入浴介助、洗濯、掃除。お義母さん、自分で排泄の世話できんから服を脱がせて洗濯機回してる間にお風呂に入れて、上がってお義母さんが休んでる間に家の掃除。それを「3時間でやってきた」って。
- ◆ すごいわ、それ。
- そうやろ？ で、持病もあるやん。定期検診に行ったら数値がめっちゃ悪くて、即入院になったんやと。検診でわかったからええけど、倒れてからじゃ手遅れやったかもしれんて！
- ◆ けど、まあ、よかったやん。
- まあな。むしろ姑さんのほうが問題で。
- ◆ どうしたん？
- 最初に気づいたのは週1回入ってるヘルパーさん。恵美さんが入院したの知らんかってんけど、いつも片付いてる家の中がグチャグチャ。「なんかおかしい」ってケアマネさんに報告したら、恵美さんが入院してるのがわかって。
- ◆ それから？
- 地域包括支援センターに繋いだら、ご家族で話し合う場を作ってくれたらしい。
- ◆ で、どうなったん？
- それはこれから。恵美さんの大変さに気づいてくれたらええけどなあ。
- ◆ ほんまや、ちょっとくらい反省したらええねん。知らんけど…。



待ちに待ったプール遊びが始まりました！足を浸けると「冷た〜い！」と叫ぶ子どもたち。でも、すぐに慣れてしまっってワニさん歩きもできるようになりました☆今年の夏も思いっきり楽しもうね！！

GOO Kids
International School



6月 2日 土曜日

長く短い時間

ハナレバナレになった人とまち。くらしの窓から紡ぐヒントを探してみる。

シエアハウスのメンバーそれぞれに大きな出来事があった。良いことも悪いこともほぼ同時期に。

新しいメンバーが増える度に思うのは、僅か数ヶ月でこんなにも目まぐるしく状況が変わるのかということ。ぼく自身は気付けば3年目をのりくりりとやっている。その傍らでメンバーは怒涛の急展開。心労お察します。

シエアハウスに来る理由は人それぞれ。何ものから逃げるように辿り着く人もあれば、周りの応援団に導かれて来る人も。来てしばらくはやや前のめり気分。それが急に自身とじつくり向き合える無限の時間が出来て、「焦ってもしゃあないか」と一度はなる。でもこのままで良いのか？と再び不安に苛まれ、エネルギーを噴出させる。

だけど、このコンセプトは「ズテップバイステップ」——段階ずつ着実に。時間を掛けて溜まったものは時間を掛けて抜いていくしかない。そのことに不安にならないでほしい。たとえば気分転換に時間を忘れられる何かを探してみるとか。そんなお手伝いならせひ。



みんなが悩み、楽しんだりリビング



【安田拓也】創業80年を超える鉄工所に足を踏み入れた。多分野で使用する鉄の一次製品を全国に送り出す。入構時の安全教育の徹底に80年の重みを感じる。挨拶は「今日もご安全に！」



【福井龍磨】スコットランドの写真家Oscar Marzaroliは、1950〜80年代にかけて、グラスゴーの街に暮らす人々を撮り続けた。工業都市グラスゴーの煤けた街並みは大阪湾や木津川沿岸の風景に似ている。



【西原夏美】絵を描き続けてきてもう20年以上は経って、過去のイラストを見てるとほんとに成長したなと思いました。勉強も未だにしているのでこれからも今より成長していきたいです。



【西田吉志】今年は、子どもこし、盆踊り大会、子どもサマーキャンプ、体育レクリエーションなど地域のイベントが復活する。慌ただしくなるけどイベントがあることで人が動き地域も動く。

葉っぱの吐見

といき

私は草木が大好きです。とくに観葉植物には心癒されます。私と葉っぱとのお喋りを聞いてください。



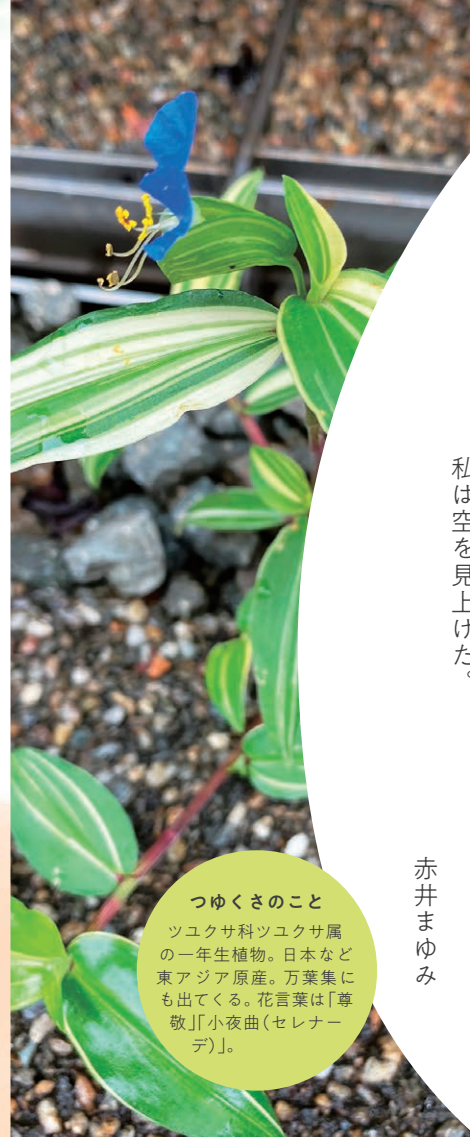
「つゆくさの葉っぱ」の巻

よし、今年こそ旅にでる。
頭と心はウキウキワクワク。
あつい南の島はどうだろう。
日焼けはしたくない。
さむい北の島はどうだろう。
風邪はひきたくない。
おおきな山はどうだろう。
虫はきらい。ぜったい無理。
ひろい海はどうだろう。
わたしは泳げない。
ざんねんだけど旅はおあずけ。
くやし涙がシクシクポロポロ。
必ず広い世界をみてやる。
大地をしっかり踏んでやる。
私は空を見上げた。

赤井まゆみ

つゆくさのこと

ツユクサ科ツユクサ属の一年生植物。日本など東アジア原産。万葉集にも出てくる。花言葉は「尊敬」「小夜曲(セレナーデ)」。



い湯がげん



水平社二〇〇年の時空を超えて⑤

松田喜一逮捕

松田喜一が治安維持法違反で逮捕されたのは、1928年3月15日でした。有名な3・15事件で、日本共産党員及びシンパと睨まれた人々が全国一斉に検挙された大弾圧でした。『蟹工船』の小林多喜二は、この事件での拷問を小説にし、後に、その拷問で殺されました。個人だけでなく、大阪一般労組や労働党という団体も強制的に解散させられてしまいました。実は、この事件を期に、治安維持法に死刑が追加され、さらに共産党員以外にも広く適用されるようになり、日本史上最大の恐怖政治が本格化していったのです。

襲われました。そして、29年2月、懲役4年の判決を受けました。

一緒に逮捕された木村京太郎が語る取調べの時の逸話が凄いです。「松田君も同じく拷問をうけた。松田君は一々抵抗するものだから、刑事も持て余し、『ドエッタはしごと』という罵言を吐いた。松田君はいきなり前にあつたいぶし用の火鉢を持ち上げ、『さあもう一ぺんいつてみる』と仁王さんのように立上った。さすがのゴロツキ刑事も顔を真っ青にして『アヤマル、アヤマル』と平身低頭三拝九拜、他の刑事達も寄つてたかつてなだめた」。

この日、松田喜一は、「浪速区栄町4丁目22番の、国鉄今宮駅の北踏切りを西へ二〇〇米、古い長屋の一角、木造二階建ての茅屋」の全国水平社本部を住まいとしており、寝込みを

裁判、兵庫の松茸山入会権事件、岡山県の周鳳村事件、大阪の東郷村長(現在の豊能町)事件、大阪の佐藤陸軍中将事件など、まさに東奔西走でした。

松田喜一の差別糾弾の指揮には

はつきりした主張がありました。差別事件の背景にある封建社会以来の部落民排除の仕組みを糺し、子ども達の同盟休校など、国民の義務を返上、拒否してでも闘うというものでした。また、高松差別裁判においては、水平社は最初「ファッショ裁判粉砕」がスローガンでしたが、松田喜一は「差別裁判を取り消せ」に変えさせました。それによって、ファ

シズムが迫る時勢にあつても、戦前では最大の部落ぐるみの運動を実現しました。狭山事件で「差別裁判を取り消せ」となったのは、この時の教訓がありました。

拷問から死刑まである恐怖政治

という一方の局面と、拘束中でも軍人としても差別糾弾を闘うというもう一方の闘争場面、この時代のこの対比は、前号の皮革産業を巡る資本主義vs部落の「陣地戦」に通じるものだったのではないかな。

一〇〇年の時空を戻して、いま。



前回・今回で書いた「陣地戦」ですが、オセロの黒と白を陣地と想像してください。戦争という黒の進出と、抵抗する民衆の白、白が黒にひっくり返るとどうなるか。日本の侵略戦争は、総力戦、国民総動員と言つて、「兵力」だけでなく、白を黒に一変させる「民力」の攻防戦でもあったのです。さて、現代の日本社会、また西成地域で、白の陣地、「人権の陣地」は増えているのか、侵食されてはいないか。ちゃんと考えてみたものです。

皮算用 胸算用

にしなり隣保館の館長が日々の出来事について胸のうちに皮算用していることを語っていくよ。



(寺本良弘)

7月8日、安倍元総理が奈良で参議院選挙の応援演説中に銃撃され死亡するという衝撃的な事件が起こった。安倍元総理のご冥福をお祈りする。

政治家に対するこのような事件は過去にもあったが、思想、信条、言論の自由に対して暴力をもって攻撃することはあってはならない。まさに民主主義に対する暴挙であり、最たる人権侵害である。誰もが安心して暮らせ、人権が守られる社会づくりを考える私にとって体が震える思いである。

元総理の急逝は今後の社会体制に大きな影響を及ぼす可能性もある。何故、犯人は犯行に及んだのか、彼の思想の裏に何があるのか。事件の詳細を解明し、今後二度とこんなことが起こらないような政治の在り方や社会の仕組みを考えなければならない。

【山村裕太】最近服を買いました。白と黒の服ばかりだったので、たまには冒險して違う色にしようと思い青い服を購入。30歳を超えて、これほど原色の色が似合わなくなっているとは思いませんでした。



【若松司】ある事件のことで多くの人がメディアで語ることと自分の考えにやや食い違いがあつて悶々としていたが、同じような意見もけっこうあつて得心した。民主主義云々の話です。



地域の縁を心でつなぐ

松向寺い 心の時間

車椅子を押す老婦人に「お疲れ様です」と声をかけると「主人とお散歩よ」とタオルで汗を拭いながらの笑顔。ご主人の「喜び」がご婦人の「喜び」に感じられた光景でした。人間関係に悩む人が多い昨今、相手の「喜び」を自らの「喜び」にする力に希望の光が見出せます。

人間関係において私自身は「距離感」を大切にしています。

「ヤマアラシのジレンマ」というお話があります。ある寒い日、二匹のヤマアラシが温め合おうと近づくと、互いに針毛が刺さり痛くて離れてしまいました。でも離れすぎると寒いので、また近づきます。二匹は近づいたり離れたりを繰り返して、程よい距離を見つけることができたとのことでした。

二匹のヤマアラシは程よい距離に落ち着きましたが、「距離感」をつかむのが苦手な人もいます。私も得意ではありません。そんな私には「本」が大切な役割を果たしてくれます。本の中で同じ悩みを抱える人と出会ったり異なる人生を追体験すると悩みが減ってきます。人間関係に悩み疲れた時は読書をお勧めします。

松向寺 通法

ココロドコ

ココはドコ？
わたしはぐへレ？
編集部が厳選した
「にしなり」100景！
大公開！

毎日暑いのでサービス問題です！星が3つ並んだこのシンボルは、どこにあるでしょう？ココがドコだかわかった人は、ゆ〜とあいの受付まで！正解者にはドリンク無料チケットをプレゼントいたします（先着10名様限り）。回答期限は8月末日、ふるってご回答ください！

【先月号の答え】 旭3丁目1-12、大阪シティバスのバス停「旭二丁目」でした！爽やかな色づかいで涼しげですね。



2022年3月撮影

ゆ〜とあい

にしなり隣保館

にしなり隣保館「スマイル ゆ〜とあい」は、地域コミュニティ全体が抱える課題の解決をめざす民設民営の福祉施設です。日々悩んでおられる困りごとはありませんか？お悩み解決のためにできることをいっしょに探しましょう。

なび8月号(vol.186)

発行日：2022年8月1日(創刊日：2007年1月1日)

発行：株式会社ナイス

住所：大阪市西成区長橋 3-6-33

電話：06-6563-1150

E-mail: info@nice.ne.jp

url: <https://www.nice.ne.jp/>

編集長：若松司

編集：沖田一志、田岡秀朋、西田吉志、西原夏美、福井龍磨、安田拓也、山村裕太（あいいうえお順）

イラスト：hidarimaki デザイン：谷口円

(株)ナイス
ホームページ

